

経済倶楽部便り

◆東京◆ 4月から事務局長になった日暮（ひぐらし）良一です。直前は東洋経済の名古屋支社長兼中部経済倶楽部専務理事でしたが、名古屋で定年を迎えました。東京の倶楽部は名古屋の3倍以上の規模があり、一段と身が引き締まる思いでおります。よろしくお願ひします。

新会員をご紹介します。朝熊滋之・菱華産業取締役管理部長、安西達也・東洋経済新報社監査役、川島一矩氏、久知良俊二・日立製作所部長、小西恒彦・新東貿易代表取締役、鈴木孝男氏、関孝夫氏、長岡満夫氏、林克次・ブリヂストン参与、古城幸雄・地銀ネットワーク代表取

締役社長、松崎敏夫・損害保険契約者保護機構専務理事、森田守・日立製作所室長、山手章・山手総合事務所代表（公認会計士）。

さて、5月の講演会は伊藤元重・東京大学大学院教授、原田泰・早稲田大学教授、寺島実郎・日本総研理事長、グレン・S・フクシマ・米国先端政策研究所上級研究員を予定しています。

◆中部◆ 今、愛知県と岐阜県では次代へ向けた動きが急です。愛知県は名古屋中心にリニア新幹線駅など大型投資が目白押し。一方、岐阜県も「工芸品や地酒など地元製品の海外輸出を本格化させる」と県担当者が胸を張ります。

5月の講演会は佐々木紀彦・東洋経済オンライン編集長と加藤出・東短リサーチ社長を予定しています。

（日暮良一）